

建設現場の労働生産性向上技術(i-Construction)を北九州から発信

(株)トプコン北九州トレーニングセンターが始動

生産年齢人口の減少が見込まれるなか、特に建設産業においては高齢化等による労働力の大幅減少が見込まれています。現在、国土交通省ではICT技術を活用して建設現場の生産性の5割向上を目指す「i-Construction」の取り組みを強化しています。

この状況を踏まえ、本市では同分野での世界的なリーディングカンパニーである株式会社トプコンの誘致に取り組み、昨年12月に北九州学術研究都市に九州・中国地域で同社として初となる最先端トレーニング施設の誘致に成功しました。

この度、7月20日に「株式会社トプコンソキアポジショニングジャパン北九州トレーニングセンター」を正式オープンする運びとなり、現地でのi-Constructionによる全工程のデモンストレーションとオープニングセレモニーを下記のとおり行います。

1 北九州トレーニングセンターオープニングセレモニー

- (1) 日時 平成29年7月20日(木) 14:00~16:30
- (2) 場所 北九州市若松区大字塩屋180街区1-2(北九州学術研究都市内)
- (3) 出席者 建設関係者、建機メーカー、国土交通省等 約300名
- (4) 主な内容
 - ・オープニングセレモニー、テープカット
 - ・i-Constructionによる全工程のデモンストレーション

2 記念パーティ

- (1) 日時 平成29年7月20日(木) 17:30~19:30
- (2) 場所 リーガロイヤルホテル小倉エンパイアルーム(小倉北区浅野2丁目14-2)



北九州トレーニングセンター

【担当】

(株)トプコン 広報部
苅谷〔電話(03)3558-2568〕

北九州市 産業経済局企業立地支援課
神野、二見、近藤〔電話582-2065〕

北九州市 i-Construction 推進協議会の設立について

北九州市では、今後の急激な人口減少や超高齢化を見据え、建設業の担い手不足が懸念されており、建設業の生産性向上は必要不可欠と考えます。

そこで、地元建設業界の皆様と市が連携して、建設現場の生産性向上を図る取り組みである「i-Construction」について学び、情報共有・意見交換をするため、「北九州市 i-Construction 推進協議会」を設立することといたしました。

本市に合った効果的な i-Construction の導入に向け、地元建設業界の皆様と積極的に意見交換等を行ってまいります。

1 推進協議会の活動目的について

「i-Construction」導入に関するメリットや課題等を把握し、建設業の生産性向上施策の一助とする。

2 推進協議会の設立日について

- ・ 日 時 平成29年7月14日（金） 14時～
- ・ 場 所 北九州市役所本庁舎5階 特別会議室A

3 推進協議会の会員構成（案）について

- ・ 会 長 今永副市長
- ・ 会 員 測量、設計、土木・造園関連業界と本市職員（部長級）
- ・ オブザーバー 国土交通省九州地方整備局
- ・ 事務局 技術監理局

4 平成29年度事業（案）について

- (1) 平成29年10月～11月 シンポジウム、現場見学会の開催
- (2) 平成30年2月頃 意見交換会

【担 当】

北九州市技術監理局技術企画課
清水、渡辺、馬渡（電話：582-2043）
北九州市技術監理局技術管理課
塚本、藤原（電話：582-2045）

i-Construction とは？

「ICT ※1の全面的な活用（ICT 土工）」等の施策を建設現場に導入することによって、建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指す取り組みの事です。

国土交通省では、平成28年を「生産性革命元年」と位置づけ、積極的に推進しています。

※1）ICTとは、Information and Communication Technology の略で、情報技術に通信コミュニケーションの重要性を加味した言葉である。

